

- 我が家は9人家族で、歯ブラシも沢山あり、歯ブラシスタンドはいつもいっぱいになっています。
- 歯ブラシを取ろうとすると、大抵別の歯ブラシに当たっていて、少し工夫した程度では効果がありませんでした。
- 時には誰かが感染症にかかることもあり、歯ブラシを媒介に感染しては大変です。このデザインパテントコンテストを機に、何かデザインで解決できる案が無いか考えました。

- デザインを考えているときに目についたのは、片付けてあった雛壇でした。どの人形も重ならずに見ることのできる雛壇の形は、歯ブラシ同士が当たらないスタンドにぴったりです。
- しかし、各収容部に1本ずつしか立てられないスタンドを、雛壇のように前後や左右に延ばすと、設置に不便かもしれません。
- そこで、収容部を螺旋階段のように円筒状にまとめ、すっきりとしたデザインにしました。

- 先行意匠文献の調査には、特許情報プラットフォーム「J-Plat Pat」を利用しました。
- 「歯ブラシ」「スタンド」「歯ブラシスタンド」など、いくつかの単語で類似の意匠が登録されていないか検索、確認しましたが、今回創作した「収容部に高低差を付ける」というアイデアに類似する意匠は見受けられませんでした。

- 「課題」の項で説明した通り、立てたそれぞれの歯ブラシが当たらないよう、歯ブラシを立てる収容部に高低差を付けた歯ブラシスタンドです。
- ブラシ同士が接触しないので、歯ブラシを衛生的に保持できます。
- 螺旋階段のような円筒状にしたことで、設置するスペースを問いません。また、2つのスタンドを逆さに組み合わせれば、持ち運びの際などにもコンパクトに収納できます。